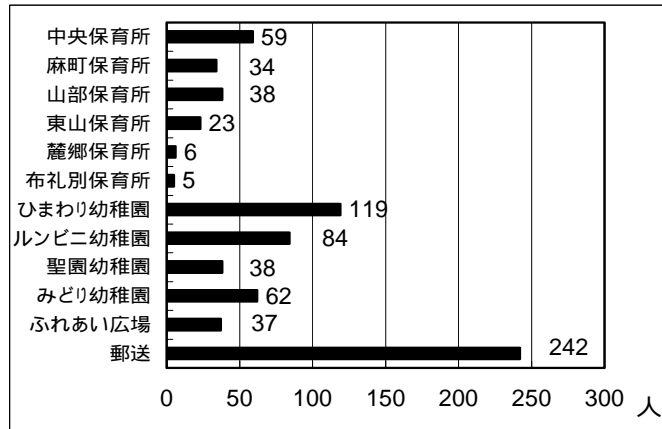


【就学前児童保護者】

所属別回収内訳

保育所、幼稚園の所属別では、公立保育所（認可・へき地）所属が22.1%、幼稚園所属が40.6%となっています。

所属	数	%
中央保育所	59	7.9
麻町保育所	34	4.6
山部保育所	38	5.1
東山保育所	23	3.1
麓郷保育所	6	0.8
布礼別保育所	5	0.7
ひまわり幼稚園	119	15.9
ルンビニ幼稚園	84	11.2
聖園幼稚園	38	5.1
みどり幼稚園	62	8.3
ふれあい広場	37	5.0
郵送	242	32.4
全体	747	100.0



問1: すべてのお子さんについて年齢をご記入ください。

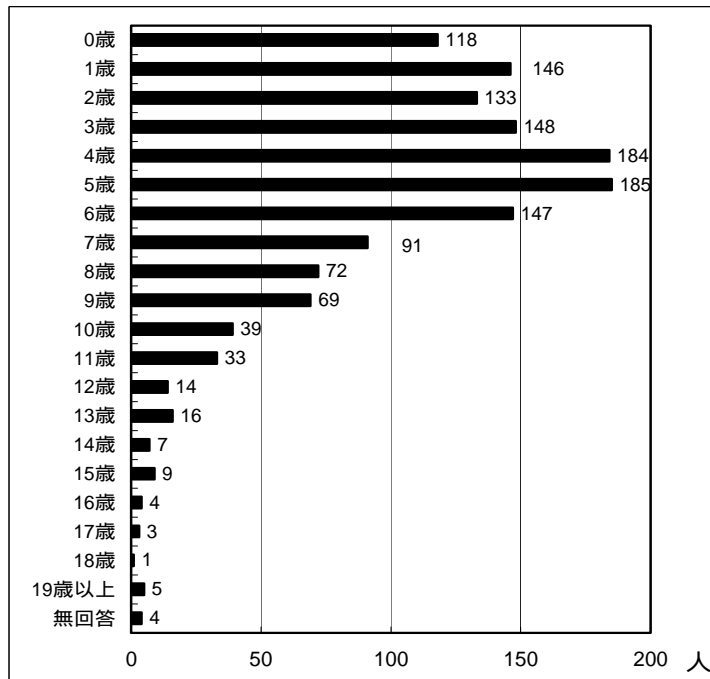
子どもの年齢構成は、5歳児がいる世帯が24.8%で最も多く、次いで4歳児、3歳児、6歳児の順となっています。

世帯における子どもの人数では2人が43.8%で最も多く、次いで1人の世帯が31.3%となっています。

項目	数	%
0歳	118	15.8
1歳	146	19.5
2歳	133	17.8
3歳	148	19.8
4歳	184	24.6
5歳	185	24.8
6歳	147	19.7
7歳	91	12.2
8歳	72	9.6
9歳	69	9.2
10歳	39	5.2
11歳	33	4.4
12歳	14	1.9
13歳	16	2.1
14歳	7	0.9
15歳	9	1.2
16歳	4	0.5
17歳	3	0.4
18歳	1	0.1
19歳以上	5	0.7
無回答	4	0.5
計	747	

子どもの人数

項目	数	%
1人	234	31.3
2人	327	43.8
3人	142	19.0
4人	20	2.7
5人	3	0.4
6人	1	0.1
無回答	20	2.7
計	747	100.0



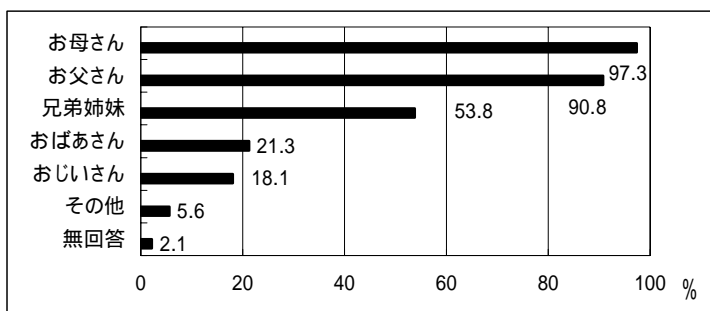
第2章 ニーズ調査の結果

問2:子どもと同居している方と家族の人数は？ また、同居している家族全員の人数は？ (複数)

お母さんと同居している割合が97.3%で最も高く、次いでお父さんと同居している割合が90.8%となりました。祖父母と同居している割合は5人に1人位と思われます。

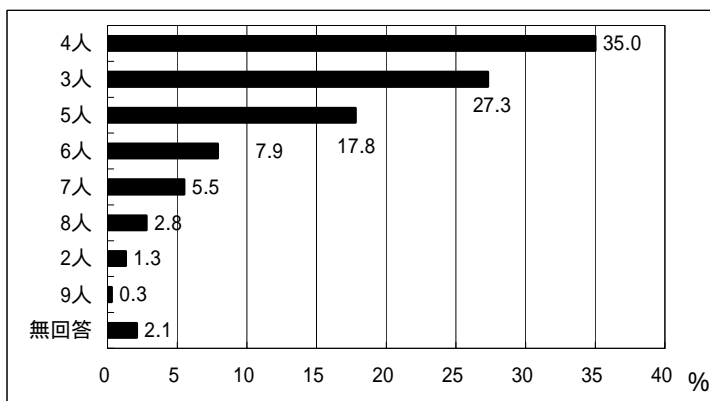
子どもと同居している方

項目	数	%
お母さん	727	97.3
お父さん	678	90.8
兄弟姉妹	402	53.8
おばあさん	159	21.3
おじいさん	135	18.1
その他	42	5.6
無回答	16	2.1
全体	747	



家族の人数

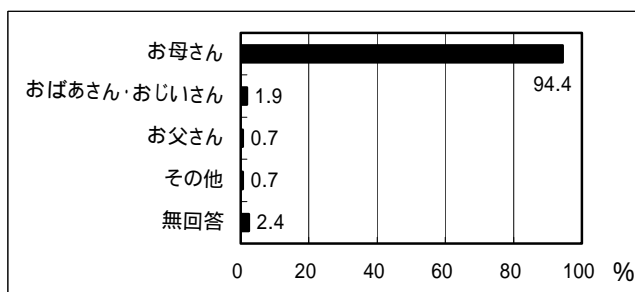
項目	数	%
4人	261	35.0
3人	204	27.3
5人	133	17.8
6人	59	7.9
7人	41	5.5
8人	21	2.8
2人	10	1.3
9人	2	0.3
無回答	16	2.1
全体	747	100.0



問3:お子さんの身の回りの世話を主にしている方は？

子どもの身の回りの世話を主にしている方は、お母さんが94.4%と最も多くなっています。

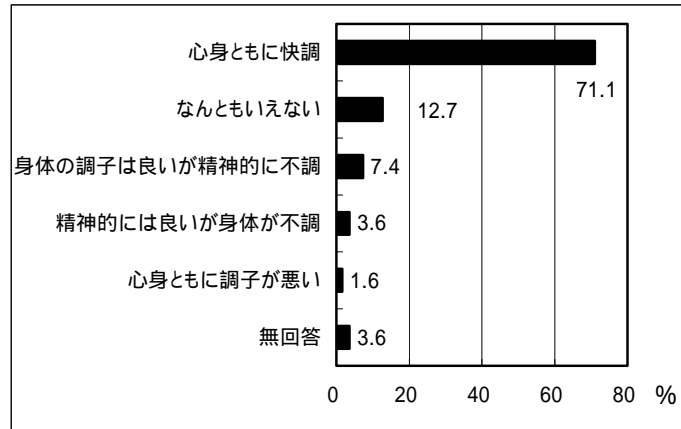
項目	数	%
お母さん	705	94.4
おばあさん・おじいさん	14	1.9
お父さん	5	0.7
その他	5	0.7
無回答	18	2.4
全体	747	100.0



問4:お子さんの身の回りの世話をしている方の身体の調子はいかがですか？

子どもの世話をしている方の身体の調子は、「心身ともに快調な方が」71.1%と高くなっていますが、12.6%の方はどこか精神的・身体的に調子が悪いと感じています。

項目	数	%
心身ともに快調	531	71.1
なんともいえない	95	12.7
身体の調子は良いが精神的に不調	55	7.4
精神的には良いが身体が不調	27	3.6
心身ともに調子が悪い	12	1.6
無回答	27	3.6
全 体	747	100.0



問5:居住地区は？

項 目	数	%
下記以外(富良野・布部・扇山・鳥沼・大沼・学田)	630	84.3
麓郷・布礼別	17	2.3
山 部	56	7.5
東 山	35	4.7
不 明	9	1.2
全 体	747	100.0

問6:平日、就学前のお子さんについて、保育サービスなどの利用希望がありますか？ また、現在の保育状況はどうですか？

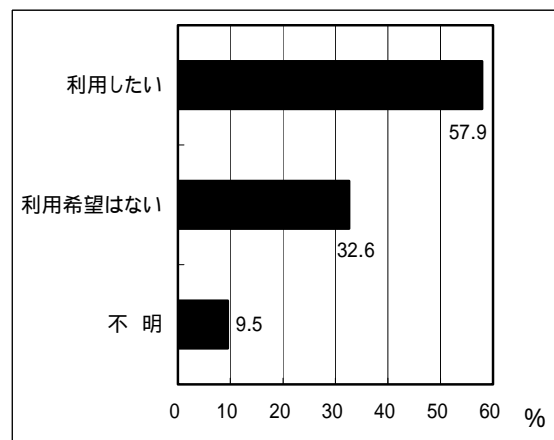
57.9%が保育サービスの利用希望があり、3歳児は希望が一番多い。5歳児で率が減っているのは、現在の利用の有無に関係なく質問しているが、現在利用している人で利用希望が無いとの回答が見受けられるためだと思われます。

保育サービスを利用したいですか？

項 目	数	%
利用したい	597	57.9
利用希望はない	336	32.6
不 明	98	9.5
全 体	1,031	

保育サービス歳児別利用希望数

		合 計			
		利用したい	利用希望はない	不 明	
0 歳	数	219	110	101	8
	%	100.0	50.2	46.1	3.7
1 歳	数	145	78	54	13
	%	100.0	53.8	37.2	9.0
2 歳	数	136	82	46	8
	%	100.0	60.3	33.8	5.9
3 歳	数	185	122	42	21
	%	100.0	65.9	22.7	11.4
4 歳	数	186	118	42	26
	%	100.0	63.4	22.6	14.0
5 歳	数	159	87	51	21
	%	100.0	54.7	32.1	13.2
不 明	数	1	0	0	1
	%	100.0	0.0	0.0	100.0

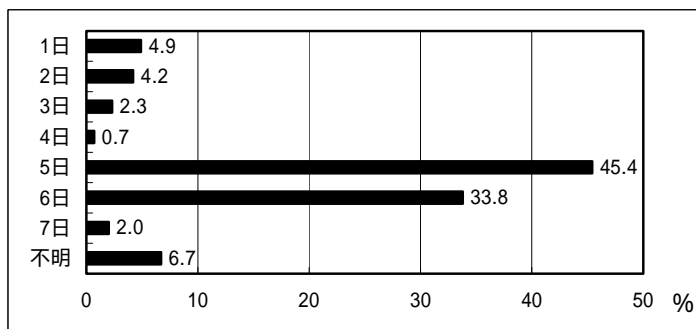


第2章 ニーズ調査の結果

保育サービスを利用したい週の日数

保育サービスを利用したい週の日数は、5日が45.4%で最も多く、次いで6日となっています。

項目	数	%
1日	29	4.9
2日	25	4.2
3日	14	2.3
4日	4	0.7
5日	271	45.4
6日	202	33.8
7日	12	2.0
不明	40	6.7
全体	597	100.0

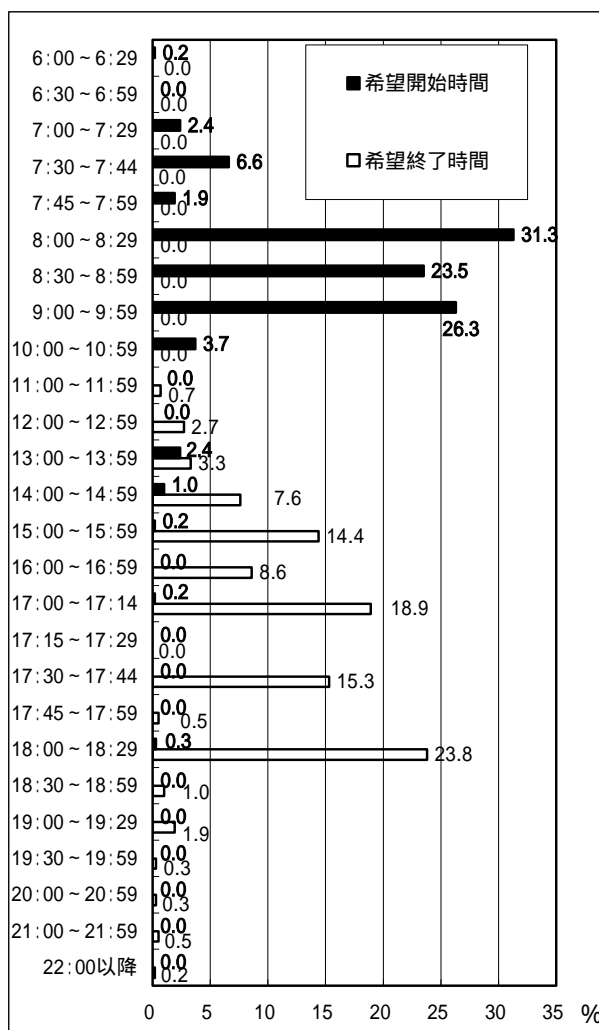


保育サービスの希望時間帯

保育サービスの希望時間は、開始が8:00～9:59の時間帯に集中しています。7:30からの希望は6.6%となっています。13時、14時に希望している方は、幼稚園利用者で幼稚園終了後の利用希望と思われます。

終了は18:00～18:29が23.8%と最も多くなっています。

時 間	開始		終了	
	数	%	数	%
6:00～6:29	1	0.2	0	0.0
6:30～6:59	0	0.0	0	0.0
7:00～7:29	14	2.4	0	0.0
7:30～7:44	39	6.6	0	0.0
7:45～7:59	11	1.9	0	0.0
8:00～8:29	184	31.3	0	0.0
8:30～8:59	138	23.5	0	0.0
9:00～9:59	155	26.3	0	0.0
10:00～10:59	22	3.7	0	0.0
11:00～11:59	0	0.0	4	0.7
12:00～12:59	0	0.0	16	2.7
13:00～13:59	14	2.4	19	3.3
14:00～14:59	6	1.0	44	7.6
15:00～15:59	1	0.2	84	14.4
16:00～16:59	0	0.0	50	8.6
17:00～17:14	1	0.2	110	18.9
17:15～17:29	0	0.0	0	0.0
17:30～17:44	0	0.0	89	15.3
17:45～17:59	0	0.0	3	0.5
18:00～18:29	2	0.3	139	23.8
18:30～18:59	0	0.0	6	1.0
19:00～19:29	0	0.0	11	1.9
19:30～19:59	0	0.0	2	0.3
20:00～20:59	0	0.0	2	0.3
21:00～21:59	0	0.0	3	0.5
22:00以降	0	0.0	1	0.2
全 体	588	100.0	583	100.0

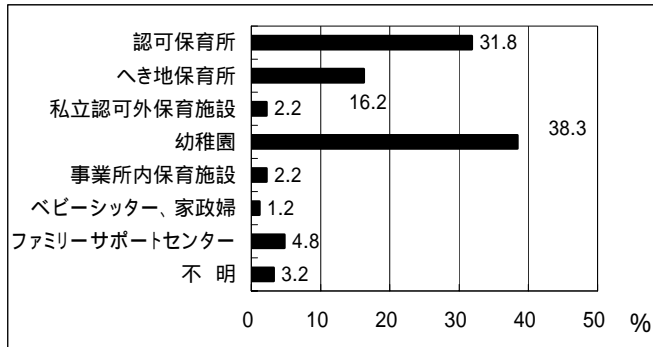


1 就学前児童保護者

主な希望サービス

主な保育希望サービスは、幼稚園が38.3%と最も高く、次いで認可保育所の31.8%となっています。また、認可保育所は低年齢児ほど希望が多く逆に幼稚園は年齢が高いほど希望が多くなっています。

項目	数	%
認可保育所	190	31.8
へき地保育所	97	16.2
私立認可外保育施設	13	2.2
幼稚園	229	38.3
事業所内保育施設	13	2.2
ベビーシッター、家政婦	7	1.2
ファミリーサポートセンター	29	4.8
不明	20	3.3
全体	597	100.0



(歳児別希望保育サービス)

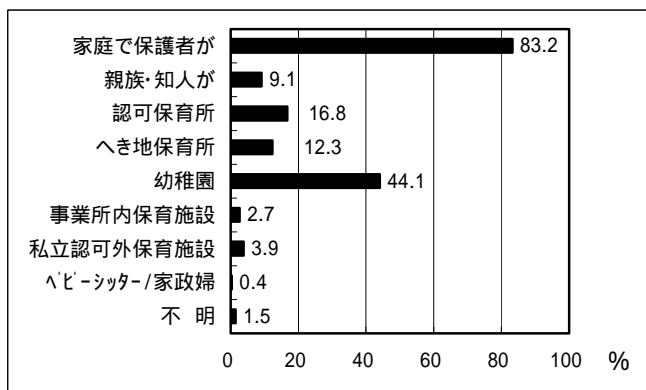
項目	合計	年齢						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
認可保育所	数	190	52	33	28	31	28	18
	%	100.0	27.4	17.4	14.7	16.3	14.7	9.5
へき地保育所	数	97	15	11	13	21	22	15
	%	100.0	15.5	11.3	13.4	21.6	22.7	15.5
私立認可外保育施設	数	13	4	5	2	1	0	1
	%	100.0	30.8	38.5	15.4	7.7	0.0	7.7
幼稚園	数	229	17	18	29	62	57	46
	%	100.0	7.4	7.9	12.7	27.1	24.9	20.1
事業所内保育施設	数	13	2	2	4	2	1	2
	%	100.0	15.4	15.4	30.8	15.4	7.7	15.4
ベビーシッター、家政婦	数	7	2	3	1	0	1	0
	%	100.0	28.6	42.9	14.3	0.0	14.3	0.0
ファミリーサポートセンター	数	29	13	5	3	1	3	4
	%	100.0	44.8	17.2	10.3	3.4	10.3	13.8
不明	数	19	5	1	2	4	5	2
	%	100.0	26.3	5.3	10.5	21.1	26.3	10.5
全体	数	597	110	78	82	122	117	88
	%	100.0	18.4	13.1	13.7	20.4	19.6	14.7

現在の保育状況(複数回答)

現在の保育状況は、家庭で保護者がみている割合が83.2%となっていますが、保育所・幼稚園などの保育終了後に家庭でみているとの回答も含んでいます。

施設別では幼稚園が44.1%と最も多く、次いで認可保育所、へき地保育所の順となっています。

項目	数	%
家庭で保護者が	621	83.2
親族・知人が	68	9.1
認可保育所	125	16.8
へき地保育所	92	12.3
幼稚園	329	44.1
事業所内保育施設	20	2.7
私立認可外保育施設	29	3.9
ベビーシッター/家政婦	3	0.4
不明	11	1.5
全体	746	



第2章 ニーズ調査の結果

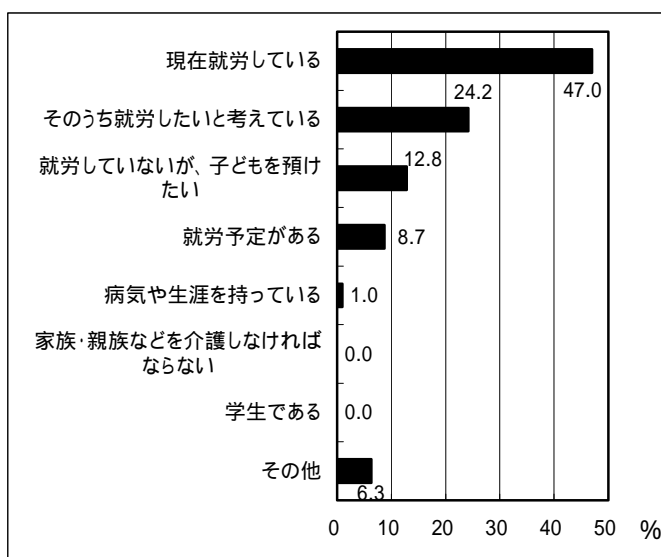
(歳児別現在の保育状況)

		合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	不明
家庭で保護者が	数	621	193	116	95	92	67	58	0
	%	100.0	31.1	18.7	15.3	14.8	10.8	9.3	0.0
親族・知人が	数	68	14	14	11	10	8	11	0
	%	100.0	20.6	20.6	16.2	14.7	11.8	16.2	0.0
認可保育所	数	125	8	18	22	21	27	28	1
	%	100.0	6.4	14.4	17.6	16.8	21.6	22.4	0.8
へき地保育所	数	92	0	0	8	27	34	23	0
	%	100.0	0.0	0.0	8.7	29.3	37.0	25.0	0.0
幼稚園	数	329	0	0	7	105	114	103	0
	%	100.0	0.0	0.0	2.1	31.9	34.7	31.3	0.0
事業所内保育施設	数	20	6	5	7	2	0	0	0
	%	100.0	30.0	25.0	35.0	10.0	0.0	0.0	0.0
私立認可外保育施設	数	29	7	6	5	3	6	2	0
	%	100.0	24.1	20.7	17.2	10.3	20.7	6.9	0.0
ﾊﾞﾋﾞｰｼｯﾀｰ/家政婦	数	3	1	0	1	1	0	0	0
	%	100.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
不明	数	11	4	1	2	0	3	1	0
	%	100.0	36.4	9.1	18.2	0.0	27.3	9.1	0.0

問7:保育サービスを利用したい理由は？

保育サービスの利用理由は、保護者の就労が47.0%と最も多く、今後、就労希望予定がある方は32.9%となっています。

項目	数	%
現在就労している	194	47.0
そのうち就労したいと考えている	100	24.2
就労していないが、子どもを預けたい	53	12.8
就労予定がある	36	8.7
病気や生涯を持っている	4	1.0
家族・親族などを介護しなければならない	0	0.0
学生である	0	0.0
その他	26	6.3
全体	413	100.0



その他の内容

- ・用事ができた時
- ・子どもの教育の為
- ・夜の仕事なので昼寝たい
- ・病院に行く時や体調が悪い時
- ・農家の為春から秋まで子育てのサポートが欲しい
- ・子どもに集団生活を経験させたい
- ・家の中ばかりでなく社会勉強
- ・習い事や公民館講座等に参加したい
- ・近所に子どもの遊び相手が居ない為
- ・障害を持つ兄弟がいるので緊急時に利用したい
- ・障害のある兄弟がいるのでその子にかかる時間が多い為他の子を預ける場所を確保したい
- ・幼稚園が8時～15時まで開園してくれると第2子第3子がいる場合、その間家事や育児に専念でき上の子が帰園する頃落ち着いて上の子に接する事ができるから
- ・現在妊娠中でこれから産まれる子と二人の世が大変になるのでできれば利用したい

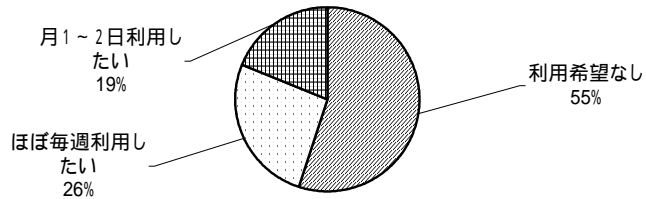
問8:土曜日、日曜・祝日、就学前のお子さんの保育サービス利用希望は？

土曜日

45.1%が土曜日に保育サービスなどの利用を希望しています。

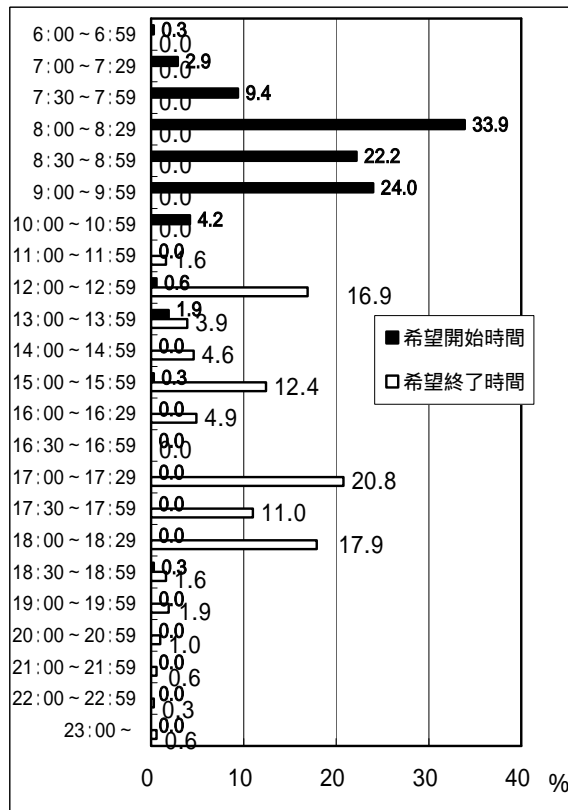
土曜日

項目	数	%
利用希望はない	381	54.9
ほぼ毎週利用したい	181	26.1
月1～2日利用したい	132	19.0
全体	694	100.0



土曜日の利用希望時間帯（現在利用中の時間も含む）

時 間	開始		終了	
	数	%	数	%
6:00～6:59	1	0.3	0	0.0
7:00～7:29	9	2.9	0	0.0
7:30～7:59	29	9.4	0	0.0
8:00～8:29	104	33.9	0	0.0
8:30～8:59	68	22.2	0	0.0
9:00～9:59	74	24.0	0	0.0
10:00～10:59	13	4.2	0	0.0
11:00～11:59	0	0.0	5	1.6
12:00～12:59	2	0.6	52	16.9
13:00～13:59	6	1.9	12	3.9
14:00～14:59	0	0.0	14	4.6
15:00～15:59	1	0.3	38	12.4
16:00～16:29	0	0.0	15	4.9
16:30～16:59	0	0.0	0	0.0
17:00～17:29	0	0.0	64	20.8
17:30～17:59	0	0.0	34	11.0
18:00～18:29	0	0.0	55	17.9
18:30～18:59	1	0.3	5	1.6
19:00～19:59	0	0.0	6	1.9
20:00～20:59	0	0.0	3	1.0
21:00～21:59	0	0.0	2	0.6
22:00～22:59	0	0.0	1	0.3
23:00～	0	0.0	2	0.6
全体	308	100.0	308	100.0



利用希望をするのはどのお子さんですか？（複数）

		合 計	下から	下から	下から	下から	その他	不 明
			1番目のお子さん	2番目のお子さん	3番目のお子さん	4番目のお子さん	のお子さん	
ほぼ毎週利用したい	数	181	162	60	6	1	1	5
	%		89.5	33.1	3.3	0.6	0.6	2.8
月1～2回利用したい	数	132	117	43	6	0	1	1
	%		88.6	32.6	4.5	0.0	0.8	0.8
合 計	数	313	279	103	12	1	2	6
	%		89.1	32.9	3.8	0.3	0.6	1.9

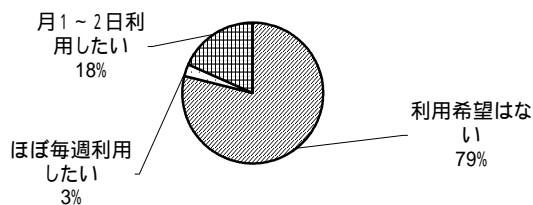
第2章 ニーズ調査の結果

日曜日・祝日

日曜日・祝日は21.1%が保育サービスの利用を希望しています。

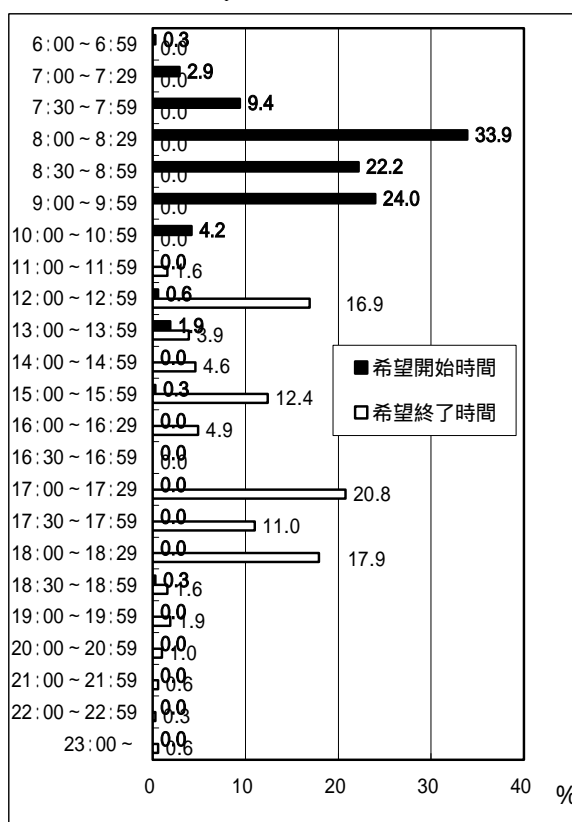
日曜日・祝日

項目	数	%
利用希望はない	537	78.9
月1～2日利用したい	124	18.2
ほぼ毎週利用したい	20	2.9
全体	681	100.0



日曜日・祝日の利用希望時間帯（現在利用中の時間も含む）

時 間	開始		終了	
	数	%	数	%
6:00～6:59	1	0.3	0	0.0
7:00～7:29	9	2.9	0	0.0
7:30～7:59	29	9.4	0	0.0
8:00～8:29	104	33.9	0	0.0
8:30～8:59	68	22.2	0	0.0
9:00～9:59	74	24.0	0	0.0
10:00～10:59	13	4.2	0	0.0
11:00～11:59	0	0.0	5	1.6
12:00～12:59	2	0.6	52	16.9
13:00～13:59	6	1.9	12	3.9
14:00～14:59	0	0.0	14	4.6
15:00～15:59	1	0.3	38	12.4
16:00～16:29	0	0.0	15	4.9
16:30～16:59	0	0.0	0	0.0
17:00～17:29	0	0.0	64	20.8
17:30～17:59	0	0.0	34	11.0
18:00～18:29	0	0.0	55	17.9
18:30～18:59	1	0.3	5	1.6
19:00～19:59	0	0.0	6	1.9
20:00～20:59	0	0.0	3	1.0
21:00～21:59	0	0.0	2	0.6
22:00～22:59	0	0.0	1	0.3
23:00～	0	0.0	2	0.6
全体	308	100.0	308	100.0



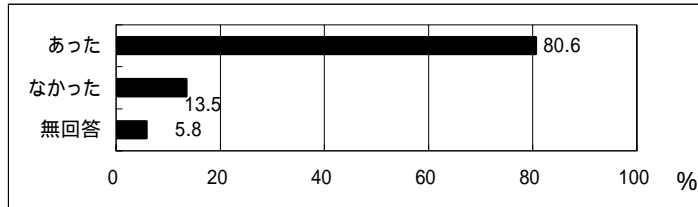
利用希望をするのはどのお子さんですか？（複数）

		合 計	下から	下から	下から	下から	その他	不 明
			1番目のお子さん	2番目のお子さん	3番目のお子さん	4番目のお子さん	のお子さん	
ほぼ毎週利用したい	数	20	18	7	0	0	0	1
	%		90.0	35.0	0.0	0.0	0.0	5.0
月1～2回利用したい	数	124	113	41	4	0	0	4
	%		91.1	33.1	3.2	0.0	0.0	3.2
合 計	数	144	131	48	4	0	0	5
	%		91.0	33.3	2.8	0.0	0.0	3.5

問9:この1年間にお子さんが病気で保育施設を休まなければならなかったことはありましたか？

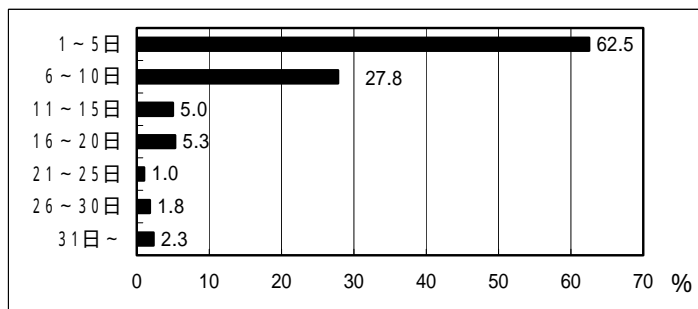
病気で保育施設を休む必要があったと回答した方は80.6%と高い割合を示しました。その内、1～5日休んだ方が約6割を占めています。

項目	数	%
あった	400	80.6
なかった	67	13.5
無回答	29	5.8
全体	496	100.0



あった場合の日数(複数)

項目	数	%
1～5日	250	62.5
6～10日	111	27.8
11～15日	20	5.0
16～20日	21	5.3
21～25日	4	1.0
26～30日	7	1.8
31日～	9	2.3
全体	400	



あった場合の対処方法とその日数(複数)

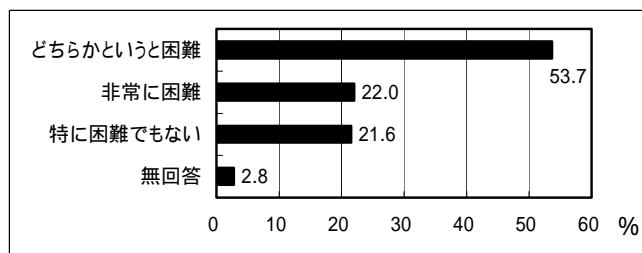
病気で保育施設を休んだ際の対処方法は、父親又は母親が仕事を休んだ割合が54.5%で最も高く、次いで就労していない保護者が自宅で見た方が37.3%となっています。

項目	数	%	お子さんが休んだ日数						
			1～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上
父親又は母親が仕事を休んだ	218	54.5	124	45	12	9	2	3	1
就労していない保護者が自宅で見た	149	37.3	44	27	1	3	0	1	1
親族・知人に預けた	89	22.3	0	0	0	0	0	0	0
仕方なく子連れで仕事をした	15	3.8	10	2	0	0	0	1	1
仕方なく子どもだけで留守番させた	5	1.3	4	1	0	0	0	0	0
ベビーシッターなどを利用し	0	0.0	64	35	7	8	2	2	6
その他	7	1.8	4	1	0	1	0	0	0
無回答	10	2.5							
全体	400		250	111	20	21	4	7	9

「父親又は母親が仕事を休んだ」場合の困難度

父親又は母親が仕事を休むのは、どちらかという困難だと回答した方が53.7%と最も高く、次いで非常に困難と回答した方が22%となり、4人のうち3人が困難と回答しています。

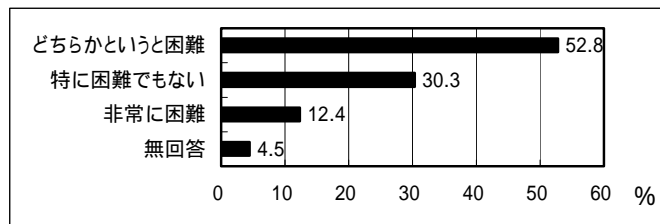
項目	数	%
どちらかという困難	117	53.7
非常に困難	48	22.0
特に困難でもない	47	21.6
無回答	6	2.8
全体	218	100.0



第2章 ニーズ調査の結果

「親族や知人に預けた」場合の困難度
 親族や知人に預けることが困難と回答した方は全体の65.2%であり
 特に困難でもない方は30.3%となっています。

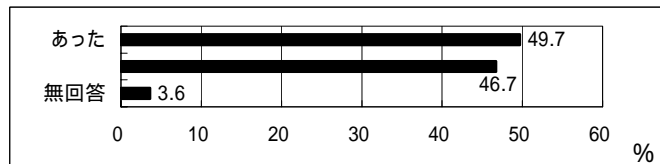
項目	数	%
どちらかという困難	47	52.8
特に困難でもない	27	30.3
非常に困難	11	12.4
無回答	4	4.5
全体	89	100.0



問10:この1年間に緊急の用事で、普段主にお子さんの面倒を見ている方が日中面倒を見られなくなったことはありましたか？

緊急の用事で子どもの面倒を見られなくなった方が、全体の半数を占めています。

項目	数	%
あった	371	49.7
なかった	349	46.7
無回答	27	3.6
全体	747	100.0



あった場合の対処方法とその日数（複数）

緊急の用事があった際に、「親族・知人に預けた」方は全体の67.1%で最も多く、次いで配偶者が面倒を見た方は43.9%となり以下順に「仕方なく子どもも同行させた」が15.1%、「保育サービスを利用した」が8.6%となっています。

項目	数	%	お子さんが休んだ日数						
			1～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上
親族・知人に預けた	249	67.1	100	31	7	5	0	1	5
配偶者が面倒を見た	163	43.9	156	48	11	12	0	4	4
仕方なく子どもも同行させた	56	15.1	22	4	1	1	0	1	0
保育サービスを利用した	32	8.6	43	4	0	2	0	0	0
仕方なく子どもだけで留守番させた	17	4.6	13	2	0	0	0	0	0
その他	12	3.2	6	2	1	0	0	0	0
無回答	2	0.5							
全体	371		340	91	20	20	0	6	9

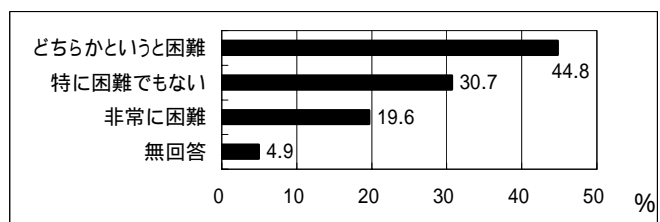
その他の内容

- ・生活支援センターに預けた
- ・認可保育所
- ・兄弟が面倒を見た
- ・親族、祖父母に預かってもらった
- ・実家の親
- ・仕事を休んだ
- ・友人に依頼
- ・私立認可外保育施設

配偶者が見た場合の困難度

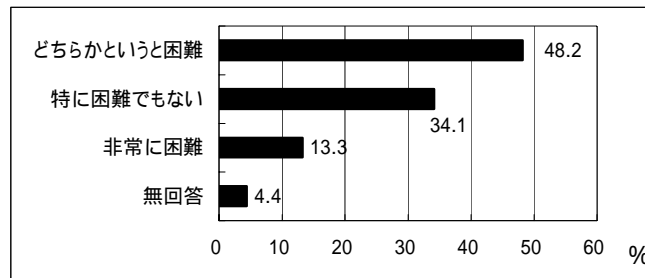
緊急の用事があった際に、配偶者が面倒を見たのは43.9%であり、その内30.7%は「特に困難でもない」と答えています。残り64.4%は困難と答えています。

項目	数	%
どちらかという困難	73	44.8
特に困難でもない	50	30.7
非常に困難	32	19.6
無回答	8	4.9
全体	163	100.0



親族や知人に預けた場合の困難度
 緊急の用事があった際に、親族や知人に預けることはどちらかという
 困難が全体の約半数を占め、特に困難でもないは約3割となっています。

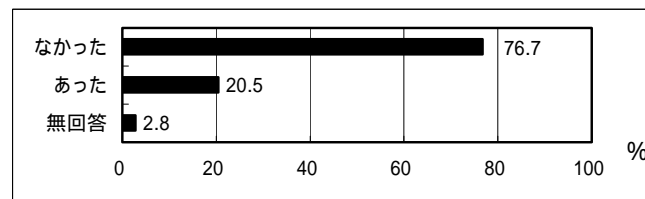
項目	数	%
どちらかという困難	120	48.2
特に困難でもない	85	34.1
非常に困難	33	13.3
無回答	11	4.4
全体	249	100.0



問11:この1年間に、保護者の用事などによりお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか？

保護者の用事で子どもを預けなければならなかったことは、「なかった」が76.7%で、「あった」が20.5%となっています。

項目	数	%
なかった	573	76.7
あった	153	20.5
無回答	21	2.8
全体	747	100.0

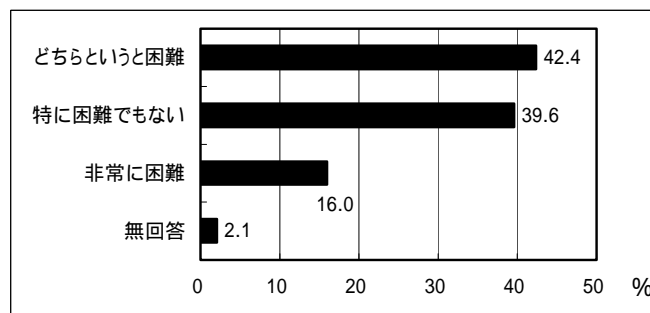


あった場合の対処法と預けた日数（複数）
 親族・知人に預けたと回答した方がほとんどです。

項目	数	%	お子さんを預けた日数										
			1-3日	4-6日	7-9日	10-12日	13-15日	16-18日	19-21日	22-24日	25-27日	28-30日	31日以上
親族・知人に預けた	144	94.1	79	17	7	13	5	1	3	0	0	4	7
仕方なく子どもも同行させた	11	7.2	7	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	1.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仕方なく子どもだけで留守番させ	0	0.0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0.0											
全体	153		88	17	8	14	5	1	3	0	0	4	7

親族や知人に預けた場合の困難度
 親族や知人に預ける際に特に困難でもない方は約4割となり、「どちらか
 という困難」「非常に困難」をあわせると約6割となります。

項目	数	%
どちらという困難	61	42.4
特に困難でもない	57	39.6
非常に困難	23	16.0
無回答	3	2.1
全体	144	100.0



第2章 ニーズ調査の結果

問12:お子さんを家族・親族以外に預けてリフレッシュしたいと思うことはありますか？

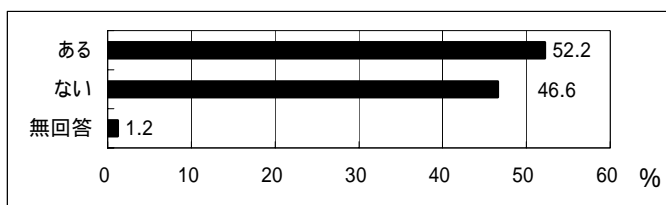
子どもを家族・親族以外に預けてリフレッシュしたいと思っている方は全体の52.2%、一方そうは思っていない方は46.6%となっています。

回数別に見ると月1回が最も多く(49.5%)、以下順に2回(29.7%)、4回(9.5%)となっています。

1回あたりの平均時間では、4～6時間が最も多く(46.2%)、以下1～3時間(25.9%)、7～9時間(20.2%)となっています。

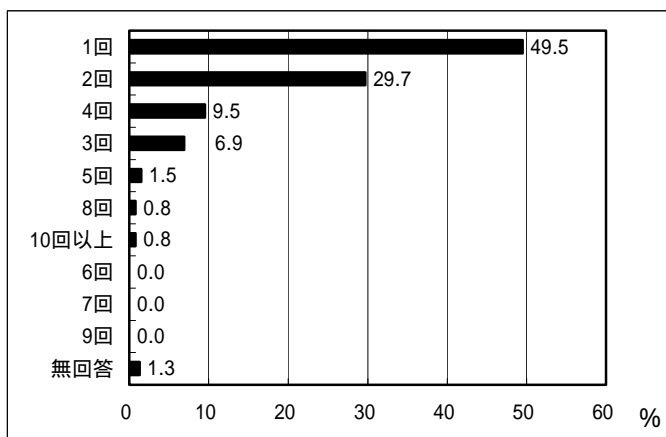
全体的に見て、リフレッシュしたいと思っている方は、全体の約半数であり、そのうちの半数が月1回、4～6時間となっています。

項目	数	%
ある	390	52.2
ない	348	46.6
無回答	9	1.2
全体	747	100.0



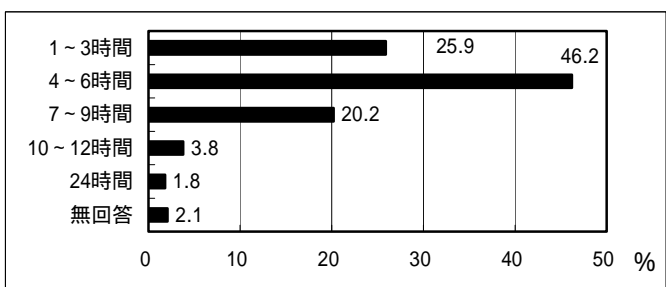
リフレッシュをしたい時がある場合の回数/月

項目	数	%
1回	193	49.5
2回	116	29.7
4回	37	9.5
3回	27	6.9
5回	6	1.5
8回	3	0.8
10回以上	3	0.8
6回	0	0.0
7回	0	0.0
9回	0	0.0
無回答	5	1.3
全体	390	100.0



リフレッシュをしたい時がある場合の回数/月

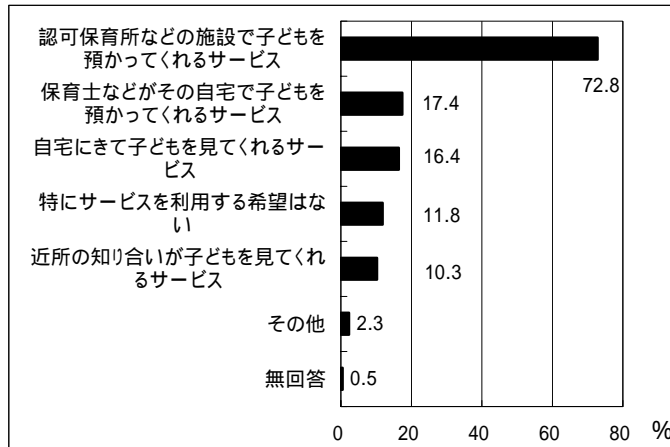
項目	数	%
1～3時間	101	25.9
4～6時間	180	46.2
7～9時間	79	20.2
10～12時間	15	3.8
24時間	7	1.8
無回答	8	2.1
全体	390	100.0



問13:問12で「ある」を選ばれた方で、お子さんを預ける場合、どのようなサービスを希望しますか。(複数)

子どもを預けてリフレッシュしたい時に希望するサービスは、保育所などの施設で預かってくれるサービスが全体の約7割を占めています。

項目	数	%
認可保育所などの施設で子どもを預かってくれるサービス	284	72.8
保育士などがその自宅で子どもを預かってくれるサービス	68	17.4
自宅にきて子どもを見てくれるサービス	64	16.4
特にサービスを利用する希望はない	46	11.8
近所の知り合いが子どもを見てくれるサービス	40	10.3
その他	9	2.3
無回答	2	0.5
全体	390	



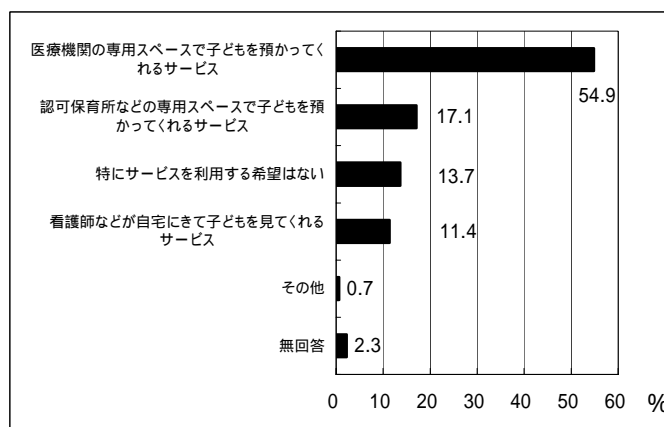
その他の内容

- ・ 託児所
- ・ 子どもの祖父母に預ける
- ・ 保育を専門的にしているNPO等によるサービス
- ・ 自宅にきてもらえると嬉しいが知らない人だと不安
- ・ 支所など保育所以外の場所で何か楽しいみんなのできる遊びなど教えて欲しい
- ・ 幼稚園での土曜日保育を毎週にして欲しい
- ・ 発達障害のある子ども安心して預けられるような人がみてくれるサービス
- ・ 家族が決まった時間みてくれるサービス

問14:お子さんが病気回復期で家族が面倒を見るのが困難な場合、医療機関との連携のもとに看護師が預かるサービスは、どのような条件の場合に利用したいですか。

子どもの病気回復期に医療機関との連携により看護師が預かるサービスは、「医療機関の専用スペースで預かるサービス」を希望する方が54.9%となっています。

項目	数	%
医療機関の専用スペースで子どもを預かってくれるサービス	410	54.9
認可保育所などの専用スペースで子どもを預かってくれるサービス	128	17.1
特にサービスを利用する希望はない	102	13.7
看護師などが自宅にきて子どもを見てくれるサービス	85	11.4
その他	5	0.7
無回答	17	2.3
全体	747	100.0



その他の内容

- ・ 実際にその様になってみないと何とも言えません
- ・ 看護師等の専門の人が見てくれる認可保育所
- ・ できれば子どものなれた場所が良いが預かってもらえるならどこでも
- ・ 今の所絶対に困難という事は考えられない
- ・ 何かあったときすぐに医療機関に対応してもらえれば何があっても家族で見ます。その方が安心

第2章 ニーズ調査の結果

問15:次のサービスを知っていたり、これまでに利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いませんか。

サービスを知っている

知っているサービスは「児童館・児童センター」(90.5%)、「保健センターの情報・相談」(82.3%)、「幼児クラブ」(76.4%)の順となっています。この傾向は、小学生児童保護者も同様です。

教育に関するサービス(家庭教育、教育相談、不登校児相談)は、未就学児のためかあまり知られていない状況です。

サービスの種類		合計	はい	いいえ	不明
新米ママの交流会	数	747	300	429	18
	%	100.0	40.2	57.4	2.4
保健センターの情報・相談サービス	数	747	615	107	25
	%	100.0	82.3	14.3	3.3
家庭教育に関する学級・講座	数	747	126	598	23
	%	100.0	16.9	80.1	3.1
教育相談(教育委員会への相談)	数	747	240	487	20
	%	100.0	32.1	65.2	2.7
不登校児童生徒に対する相談(学校教育課の「適応指導教室」での相談)	数	747	166	555	26
	%	100.0	22.2	74.3	3.5
地域子育て支援センター	数	747	363	363	21
	%	100.0	48.6	48.6	2.8
家庭児童相談室	数	747	366	362	19
	%	100.0	49.0	48.5	2.5
療育相談	数	747	282	443	22
	%	100.0	37.8	59.3	2.9
幼児クラブ	数	747	571	147	29
	%	100.0	76.4	19.7	3.9
児童館・児童センター	数	747	676	44	27
	%	100.0	90.5	5.9	3.6
家庭教育なんでも相談	数	747	156	569	22
	%	100.0	20.9	76.2	2.9

これまでに利用したことがある

利用したことがあるサービスは、知っているサービスと同じ傾向にあるが、実際に利用したことは無い方が多くなっています。

サービスの種類		合計	はい	いいえ	不明
新米ママの交流会	数	747	115	584	48
	%	100.0	15.4	78.2	6.4
保健センターの情報・相談サービス	数	747	278	433	36
	%	100.0	37.2	58.0	4.8
家庭教育に関する学級・講座	数	747	23	672	52
	%	100.0	3.1	90.0	7.0
教育相談(教育委員会への相談)	数	747	12	686	49
	%	100.0	1.6	91.8	6.6
不登校児童生徒に対する相談(学校教育課の「適応指導教室」での相談)	数	747	4	689	54
	%	100.0	0.5	92.2	7.2
地域子育て支援センター	数	747	79	622	46
	%	100.0	10.6	83.3	6.2
家庭児童相談室	数	747	24	673	50
	%	100.0	3.2	90.1	6.7
療育相談	数	747	72	627	48
	%	100.0	9.6	83.9	6.4
幼児クラブ	数	747	272	436	39
	%	100.0	36.4	58.4	5.2
児童館・児童センター	数	747	268	441	38
	%	100.0	35.9	59.0	5.1
家庭教育なんでも相談	数	747	8	692	47
	%	100.0	1.1	92.6	6.3

1 就学前児童保護者

今後利用したい

今後利用したいサービスは、「地域子育て支援センター」が44.8%で3番目に高い数字となっています。全体に利用希望は小学生児童保護者の結果より高い割合となっています。

サービスの種類		合計	はい	いいえ	不明
新米ママの交流会	数	747	146	539	62
	%	100.0	19.5	72.2	8.3
保健センターの情報・相談サービス	数	747	423	261	63
	%	100.0	56.6	34.9	8.4
家庭教育に関する学級・講座	数	747	284	401	62
	%	100.0	38.0	53.7	8.3
教育相談（教育委員会への相談）	数	747	238	448	61
	%	100.0	31.9	60.0	8.2
不登校児童生徒に対する相談（学校教育課の「適応指導教室」での相談）	数	747	185	484	78
	%	100.0	24.8	64.8	10.4
地域子育て支援センター	数	747	335	350	62
	%	100.0	44.8	46.9	8.3
家庭児童相談室	数	747	258	418	71
	%	100.0	34.5	56.0	9.5
療育相談	数	747	201	477	69
	%	100.0	26.9	63.9	9.2
幼児クラブ	数	747	293	394	60
	%	100.0	39.2	52.7	8.0
児童館・児童センター	数	747	538	159	50
	%	100.0	72.0	21.3	6.7
家庭教育なんでも相談	数	747	280	400	67
	%	100.0	37.5	53.5	9.0

問16:現在通っている保育所等に対してどの様に感じていますか。

大変満足・ほぼ満足の項目では、「子どもへの接し方、日常の保育内容」「行事」がそれぞれ64.4%と最も多くなっています。

大変不満・やや不満の項目では、「職員等の配置状況」が17.1%で最も多く、次いで「保護者への情報伝達」が16.4%となっています。

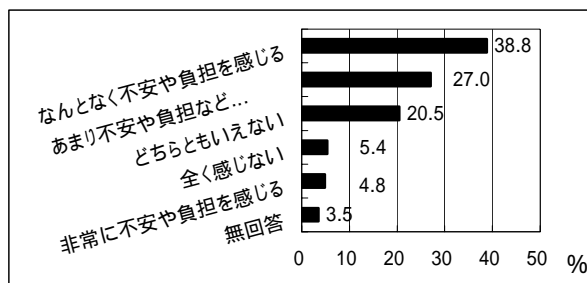
項目	全体	大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	大変不満
施設・環境（園舎・園庭、遊具など）	474	78	179	150	58	9
	98.3	16.2	37.1	31.1	12.0	1.9
職員等の配置状況（人員体制）	473	76	157	159	68	13
	100.0	16.1	33.2	33.6	14.4	2.7
子どもへの接し方・日常の遊び(保育内容)	472	134	170	132	27	9
	100.0	28.4	36.0	28.0	5.7	1.9
行事(保育参観や運動会など)	474	116	189	126	39	4
	100.0	24.5	39.9	26.6	8.2	0.8
食事	468	95	166	149	50	8
	100.0	20.3	35.5	31.8	10.7	1.7
病気やケガの時の対応	470	99	155	178	27	11
	100.0	21.1	33.0	37.9	5.7	2.3
保護者への情報伝達	471	97	136	161	61	16
	100.0	20.6	28.9	34.2	13.0	3.4
悩みごとなどへの相談対応	474	88	120	227	31	8
	100.0	18.6	25.3	47.9	6.5	1.7
保護者の要望・意見への対応	474	72	116	225	47	14
	100.0	15.2	24.5	47.5	9.9	3.0
利用者間のネットワークづくり	471	50	82	280	51	8
	100.0	10.6	17.4	59.4	10.8	1.7
安全対策	474	76	144	210	36	8
	100.0	16.0	30.4	44.3	7.6	1.7
衛生対策	474	94	148	202	27	3
	100.0	19.8	31.2	42.6	5.7	0.6

第2章 ニーズ調査の結果

問17:子育てに関して不安や負担などを感じていますか。

子育てに関して不安や負担などを感じている方は43.6%であり、感じない方は32.4%となっています。

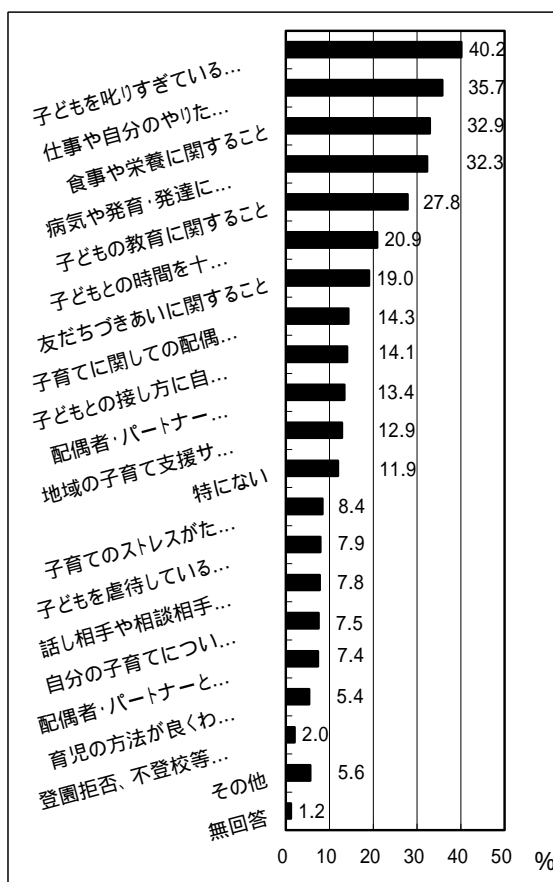
項目	数	%
なんとなく不安や負担を感じる	290	38.8
あまり不安や負担などは感じない	202	27.0
どちらともいえない	153	20.5
全く感じない	40	5.4
非常に不安や負担を感じる	36	4.8
無回答	26	3.5
全体	747	100.0



問18:子育てに関して、日常悩んでいること、気になることはどのようなことですか。(複数)

子育てに関して、日常悩んでいること、気になることは、「子どもを叱りすぎているような気がする」(40.2%)、「仕事や自分のやりたい事が十分できない」(35.7%)、「食事や栄養に関すること」(32.9%)、「病気や発育・発達に関すること」(32.3%)の順となっています。

項目	数	%
子どもを叱りすぎているような気がする	300	40.2
仕事や自分のやりたい事が十分できないこと	267	35.7
食事や栄養に関すること	246	32.9
病気や発育・発達に関すること	241	32.3
子どもの教育に関すること	208	27.8
子どもとの時間を十分に取れないこと	156	20.9
友だちづきあいに関すること	142	19.0
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	107	14.3
子どもとの接し方に自信が持てないこと	105	14.1
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	100	13.4
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	96	12.9
特になし	89	11.9
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと	63	8.4
子どもを虐待しているのではないかと思うことがある	59	7.9
話し相手や相談相手がいないこと	58	7.8
自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場など周りの見る目が気になること	56	7.5
配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	55	7.4
育児の方法が良くわからないこと	40	5.4
登園拒否、不登校等の問題について	15	2.0
その他	42	5.6
無回答	9	1.2
全体	747	



その他の内容

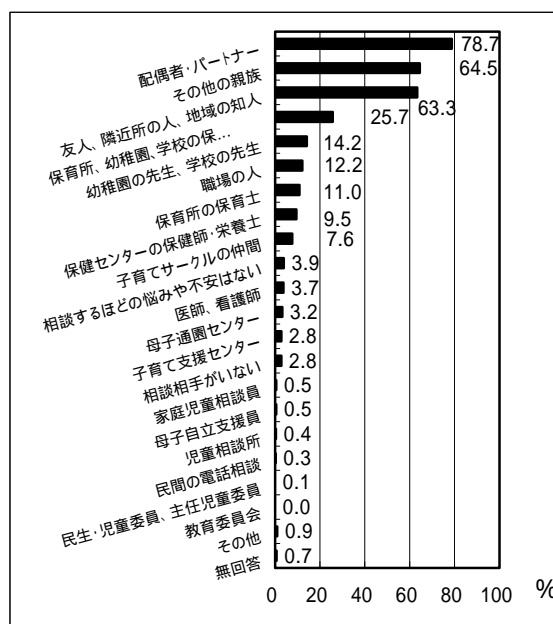
- ・同じくらいの月齢の子どもがいるお母さんとの気軽な集まりがあったらよい。転入者もすぐわかる子育てマップ（サービスがわかりやすく載せてある）があったらいい
- ・母子家庭なのでその辺を子どもがどう感じるか
- ・体調や仕事、家事で忙しい事を理由に子どもの話をゆっくり聞いてあげられないこと
- ・子どもの将来に希望が持てない
- ・健診で肥満とよく言われる。体重はある方だが決して太ってはいないと思う。それがとても負担
- ・自分の子育てで本当にいいのかと思うこともある
- ・子どもの精神面が不安です
- ・親の言う事を1度でハイと聞いてもらえなくてイライラする事がある
- ・近所の印刷会社の従業員（若者）数名が子ども達を狙っていて親が見ていて家の前で遊ばせていても通りすがりに蹴りつけようとしたりする。安全面でとても心配です
- ・夜間就労しているので預け先に困っている
- ・働く母親に対しての支援（市、国）がないような気がします。保育施設ももっと増やして欲しいです
- ・何の為に子育てしているのか時々全てが嫌になる
- ・近隣に子どもが少ない事、子どもが病気の時仕事を休まねばならない事
- ・近くに公園がないこと。広場はあるが遊具がない事
- ・教育費にお金がかかりすぎる
- ・5歳3ヶ月までまだおねしょをする事が心配
- ・仕事をしていて子どもを預けたい場合、延長保育が17時30分など短く、近くに実家などなく見てくれる人がいない人はどうしているのか？フルタイム勤務は難しいのではないかな？
- ・躰の仕方
- ・私塾経営の為生活時間が一般の方より遅く保育施設等の利用がままなりません
- ・祖母が干渉しすぎる事
- ・転勤などによっていつ環境が変わるかかわからないので、それに子どもの進学先などが左右されたり、友だち関係を崩してしまう事が心配
- ・手はあげないけれど時々疲れるなどと思う事がある
- ・同じくらいの子どもの友だちがいなくて家で親とばかり遊んでいる
- ・家族計画について
- ・保育所の先生の指導で不安な事がありすぎ。ストレスになっています。子どもも同じ思いをしている。保育士の異動を希望します
- ・高齢出産だったためこれからの自分の肉体的負担に不安がある
- ・幼児クラブ等のサービスを利用したいが交通の便が悪い。また親同士の付き合いが負担
- ・子ども達にどれだけ明るい未来を作ってあげられるか
- ・認可保育所では午後5時30以降は子どもを見てもらえない事
- ・下の子が小さいので上の子を外遊びなどさせてあげられない

第2章 ニーズ調査の結果

問19:子育てに関する悩みや不安をどなたに(どこに)相談していますか。(複数)

子育てに関する悩みや不安の相談先は、「配偶者・パートナー」が78.7%と最も多く、次いで「その他の親族」が64.5%、以下順に「友人・知人等」が(63.3%)、「保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間」が(25.7%)となっており、配偶者や親族、知人・友人が圧倒的に多くなっています。この傾向は小学生児童保護者も同じです。

項目	数	%
配偶者・パートナー	588	78.7
その他の親族	482	64.5
友人、隣近所の人、地域の知人	473	63.3
保育所、幼稚園、学校の保護者の仲間	192	25.7
幼稚園の先生、学校の先生	106	14.2
職場の人	91	12.2
保育所の保育士	82	11.0
保健センターの保健師・栄養士	71	9.5
子育てサークルの仲間	57	7.6
相談するほどの悩みや不安はない	29	3.9
医師、看護師	28	3.7
母子通園センター	24	3.2
子育て支援センター	21	2.8
相談相手がいない	21	2.8
家庭児童相談員	4	0.5
母子自立支援員	4	0.5
児童相談所	3	0.4
民間の電話相談	2	0.3
民生・児童委員、主任児童委員	1	0.1
教育委員会	0	0.0
その他	7	0.9
無回答	5	0.7
全体	747	



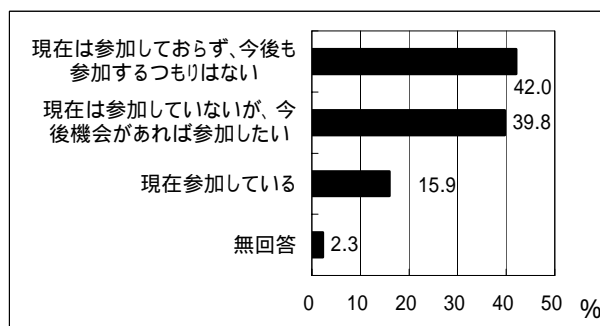
その他の内容

・自分で決めている ・市役所相談センター ・インターネット ・病院の保健師

問20:子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。

サークルなどでの活動は、「現在も今後も参加するつもりがない方」が42%であり、現在参加していたり今後機会があれば参加したい方は55.7%となっています。

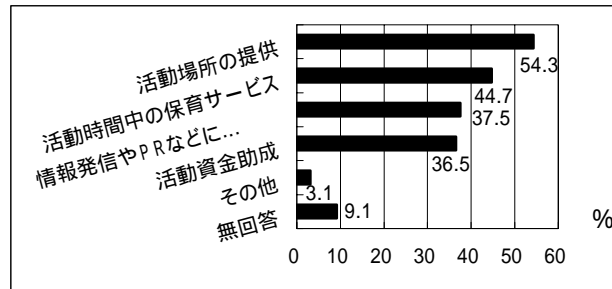
項目	数	%
現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない	314	42.0
現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい	297	39.8
現在参加している	119	15.9
無回答	17	2.3
全体	747	100.0



問21:問20で「参加している」「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」を選ばれた方で、自主的な活動を進めていく上で、行政に行ってほしい支援はどのようなことですか。
(複数)

自主活動に対する行政支援は、「活動場所の提供」(54.3%)が小学生児童保護者と同じように最も多く、以下、「活動時間中の保育サービス」(44.7%)、「情報発信などへの支援」(37.5%)、「活動資金助成」(36.5%)となっています。

項目	数	%
活動場所の提供	226	54.3
活動時間中の保育サービス	186	44.7
情報発信やPRなどに関する支援	156	37.5
活動資金助成	152	36.5
その他	13	3.1
無回答	38	9.1
全体	416	



その他の内容

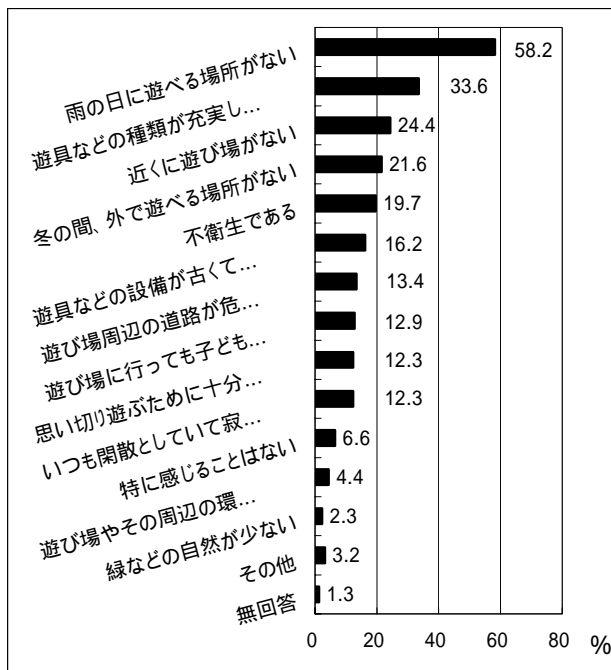
- ・仕事を持った人でも参加できる日時にも企画できる環境
- ・公共の場所（会議室など）の無料、有料どちらもの提供システムと情報
- ・各専門家によるヘルプ
- ・遊具がある室内体育館的な遊び場
- ・遊び場所の確保と設備が乏しい。屋外での。
- ・よくわからない。ただ参加してみたいだけだから
- ・市外へ出て行っている。市内は良い物がなかった。
- ・そこに行けばいつでも子どもたちが遊んだり交流できるオープンな施設の設置。
大人も子どもも楽しめて安全に遊べる公共の野外施設
- ・情報発信などに関連し、専門的なアドバイスや事例などの提供

第2章 ニーズ調査の結果

問22:家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることはありますか。(3つまでの選択)

近くの子どもの遊び場について感じていることは、「雨の日に遊べる場所がない」(58.2%)が小学生児童保護者と同じように最も多く、次いで「遊具などの種類が充実していない」(33.6%)、「近くに遊び場が場所がない」(24.4%)の順となっています。

項目	数	%
雨の日に遊べる場所がない	435	58.2
遊具などの種類が充実していない	251	33.6
近くに遊び場がない	182	24.4
冬の間、外で遊べる場所がない	161	21.6
不衛生である	147	19.7
遊具などの設備が古くて危険である	121	16.2
遊び場周辺の道路が危険である	100	13.4
遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない	96	12.9
思い切り遊ぶために十分な広さがない	92	12.3
いつも閑散としていて寂しい感じがある	92	12.3
特に感じることはない	49	6.6
遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない	33	4.4
緑などの自然が少ない	17	2.3
その他	24	3.2
無回答	10	1.3
全体	747	



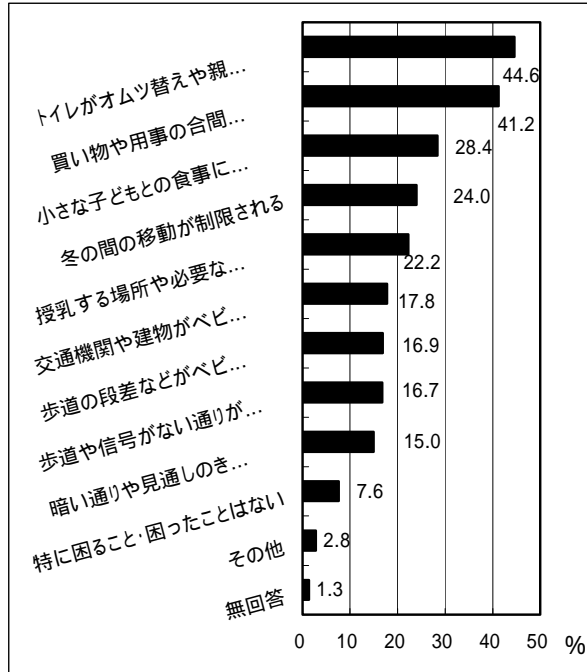
その他の内容

- ・弥生町に児童館がない
- ・公園内の木陰が少ない
- ・公園に遊具はあるが色あせたままですり屑が落ちてきてペンキの塗り直しなど町内会などで協力して取り組んでほしい。(実費は市から支援、労力はボランティアで)
- ・冬期は除雪した雪を積んである所で近所の子供達が遊んでいるが危険である
- ・友達の家が遠いが道路が危険で、ある程度年齢が大きくなるまで自力では遊びに行けない
- ・スキー場はあるがスケートのできるところがあっても良いのでは
- ・日が暮れると街灯がなく真っ暗なので危険
- ・園児にとっては安心して出せる場所に遊び場がない
- ・引っ越して着たばかりであまりよくわからない
- ・不審者騒動が多くて不安
- ・とても良い
- ・富良野以外で小さな公園でも遊具が整っている所があるので見て回って富良野も変わってくれたら嬉しいです
- ・遊び場やそこまでの道にタバコの吸殻が落ちていて、拾って食べたら大変な事になる。広報等で呼びかけやもっと厳しい対応をとってほしい
- ・車の迷惑駐車が多くて危険
- ・公園がない
- ・今まで考えながら見ていなかった。まだ富良野に来たばかりでよくわからない
- ・夏場ちょっと変な人が公園に来る
- ・砂場の衛生面が気になる
- ・大きい子が自転車を乗り回したり野球をして小さい子どもがあぶなくて安心して遊ばせられない時がある
- ・夏の間安全に水遊びできる場所がほしい

問23:子どもとの外出の際、困ることや困ったことはありましたか。(3つまでの選択)

子どもとの外出で困ることは、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」が44.6%と最も多く、次いで「買い物等の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」(41.2%)となっています。

項目	数	%
トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと	333	44.6
買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと	308	41.2
小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと	212	28.4
冬の間の移動が制限される	179	24.0
授乳する場所や必要な設備がないこと	166	22.2
交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと	133	17.8
歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている	126	16.9
歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること	125	16.7
暗い通りや見通しのきかない所が多く、犯罪の被害に遭わないか心配である	112	15.0
特に困ること・困ったことはない	57	7.6
その他	21	2.8
無回答	10	1.3
全体	747	



その他の内容

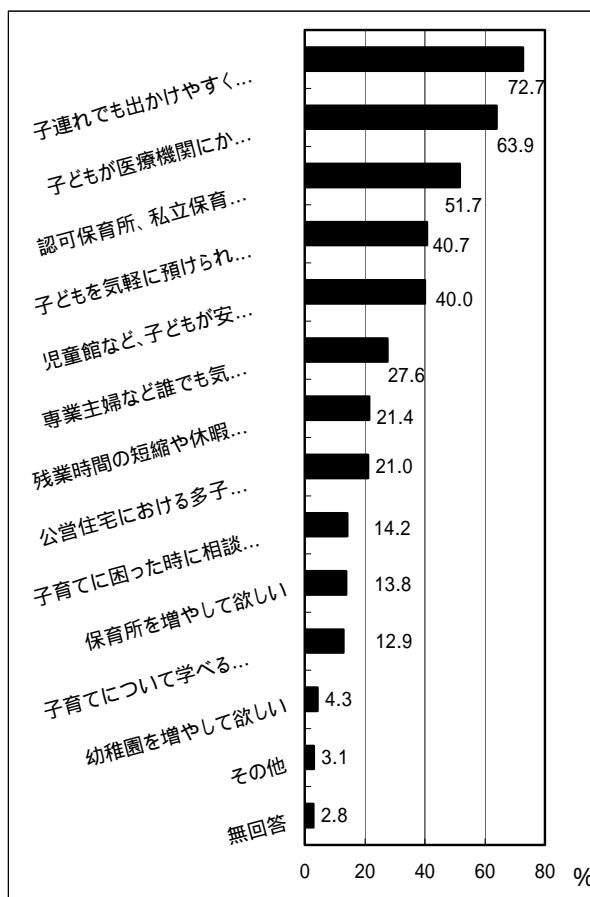
- ・観光客の交通マナーの悪さ(ウィンカーをあげずに突然曲がったり、左へ充分寄せず突然止まるなど)
- ・市内の大型スーパーでさえ子どもと一緒に入るトイレが殆ど無い
- ・富良野には子どもを連れて遊びに行くところが少ない。公園とかも他の町に比べると全然充実していない。室内で遊ぶ所が無い。(カムイの杜のように)
- ・観光地なのに何故歩道をつけないのか?
- ・チャイルドシート、シートベルトを自分ではずしたりドアを開けたりすること。
- ・冬場家の近所で道路の両脇に雪をものすごい高さに積み上げる企業があり、崩れるのではないか心配。車の出入りも迷惑。子どもを連れて歩くのに迷惑
- ・暗い通りに明かりがなく危ない
- ・市役所など室内の小石で子どもが遊び始めてしまう。公共施設に子どもを連れて来た人への配慮がない
- ・橋にアーケードや風除けがない
- ・男子トイレにもオムツ替え設備がないと夫に安心してまかせられない。夫も困る
- ・国道沿いなのでベビーカーや徒歩の時大型車が多く、騒音排気が気になる
- ・店先に喫煙所を設けたりして通るたびに子どもの受動喫煙が気になる
市役所はソファで休もうと思ってても煙っていて利用したくない
- ・首の据わらない期間利用できる買い物用カートが富良野のお店のどこにもない。エレベーターのない建物で歩かない子どもを抱っこしたままでの階段の上り下りが大変である
- ・富良野の市街地から北の峰方面に向かう時にある橋が古くてとても危険
- ・ベビーカーなどの利用ができない事(置いていない所が多い)
- ・近所の道路の状態が悪くてこぼこがひどい
- ・路上駐車が多すぎる
- ・設問全てに困っています。特に車を運転する人には気をつけてほしい事がたくさんあります

第2章 ニーズ調査の結果

問24:子育て支援環境の充実のためには、どのような支援策が望ましいと考えますか。(複数)

子育て支援環境の充実のための支援策は、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」が72.7%と最も多く、「医療費の軽減」(63.9%)、「保育所・幼稚園の費用軽減」(51.7%)となっています。

項目	数	%
子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい	543	72.7
子どもが医療機関にかかる費用負担を軽減して欲しい	477	63.9
認可保育所、私立保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい	386	51.7
子どもを気軽に預けられる場が欲しい	304	40.7
児童館など、子どもが安心して集まれる身近な場が欲しい	299	40.0
専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが欲しい	206	27.6
残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい	160	21.4
公営住宅における多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど住宅面の配慮が欲しい	157	21.0
子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作って欲しい	106	14.2
保育所を増やして欲しい	103	13.8
子育てについて学べる機会を作って欲しい	96	12.9
幼稚園を増やして欲しい	32	4.3
その他	23	3.1
無回答	21	2.8
全体	747	



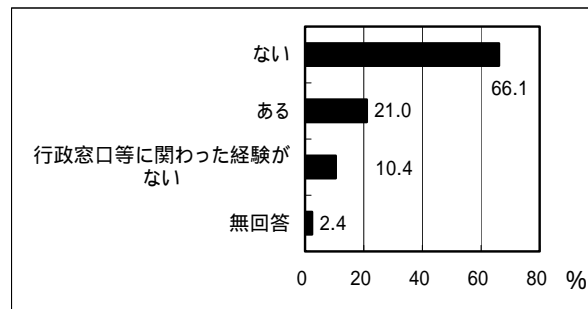
その他の内容

- ・遊具の整備
- ・仕事が休めない時に限り病気でも気軽に預けられる場が欲しい
- ・病児保育(回復期)の場を作ってほしい
- ・子どもを遊ばせられる公的な施設が欲しい
- ・母親が習い事をして学んでいる間の託児サービス
- ・なかよし教室前をベビーカーや車イスでも良いようにアスファルトにしてほしい。未だにじゃり。公共施設なのに
- ・子どもは母だけでなく地域みんなで育てるという意識で支援してほしい(町の宝なのだから)
- ・子どもが病気の時に安心して休める環境であってほしい。父親の育児参加支援
- ・他の町では午前中も児童館が開放されている
- ・保育時間を24時間にして欲しいです
- ・公営住宅が少なく感じられる
- ・認可保育所に入れる人数を増やして欲しい。年度途中でも入りやすいように
- ・西達布保育園に11月15日まで入園していました。冬期間は閉鎖なのでこの地区にも冬期の間も園を開いて欲しいと思います。東山保育所へ行く子ども達はいますが、私も主人も冬期は仕事に出るため、送り迎えの時間を考え預けられずにいました。西達布ですとおじいちゃんに行ってもらったりできる
- ・町中が親子連れを歓迎しているように施設を整備して欲しい
- ・少子化対策～施設の統廃合

問25：出産、育児に関する行政窓口(保健センター、保育所、子育て支援センター、児童家庭課など)の担当者の対応について、不満に思ったことはありますか。

出産、育児に関する行政窓口の対応については、不満に思ったことが無い方が、66.1%となっているが、不満に思ったことがある方は21%で、5人に1人は不満に思ったことがあると回答しています。

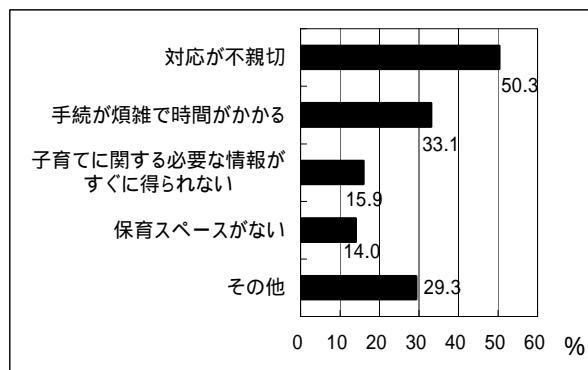
項目	数	%
ない	494	66.1
ある	157	21.0
行政窓口等に関わった経験がない	78	10.4
無回答	18	2.4
全体	747	100.0



問26：問25で「ある」を選ばれた方は、どのような点に不満を感じましたか。(複数)

不満の内容は、「対応が不親切」(50.3%)、「手続きが煩雑で時間がかかる」(33.1%)となっています。

項目	数	%
対応が不親切	79	50.3
手続きが煩雑で時間がかかる	52	33.1
子育てに関する必要な情報がすぐに得られない	25	15.9
保育スペースがない	22	14.0
その他	46	29.3
全体	157	



その他の内容

- ・授乳スペースがない
- ・無愛想な方が居る
- ・色々聞かれすぎてやや迷惑だった
- ・利用者の立場にたった対応ではなかった
- ・母乳保育の事で責められて、ただでさえ悩んでいるのにノイローゼになりそうになった。保健師の意見の押し付け強制はおかしい
- ・人によって違うみたいですがわからない事を相談しているのに不親切だった。しかし、次の人はとても親切でした
- ・ケガにより病院へ連れて行っていただいたが保護者に連絡なし
- ・乳幼児健診が午後からなので午睡の時間と重なり子どもが眠くて大変。受付時間が守られていないのではないかと(規定時間よりかなり早く来て受付だけ済ませている)
- ・相談した人が人に聞こえるように話していたと聞きました。時々そう思う事があります
- ・ただ事務的で遊ぶという感じが見られません。特に50代以上の先生はいつもだるそうにしていてなんだか見ていてこっちまで嫌になります。子どもと一緒に楽しんでくれる人が良いです

第2章 ニーズ調査の結果

- ・子どもが少しでも発達が遅れていたりするとマニュアル通りの対応で母親の気持ちが全然わかっていないのではないかと思う。もう少し母親の気持ちを考えて受け答えして欲しいと思う
- ・お役所的
- ・保育相談など健康診断時親にとっても大変ホッとさせられましたが一度子どもの成長を確認する時ある保健師さんにこれは何？の間に子どもが何度も追求される事に我慢していたのか言葉がうまく出なく泣き出した事がありました。子どもにとっては怒られている気分だったと話していました。大事ではないのでそれほど気にしていませんでしたがもう少しリラックスした状態で子どもに問い掛けられる状態だとよいのではと思います
- ・密室で長時間じっとしてられる子どもあまりいいのでは？
- ・ひととおり終わるまでに時間がかかりすぎて子どももかわいそうだし親も疲れる
- ・期間限定が多い。健診はいつでも何でも受けられるようにしてほしい
- ・健診の時時間がかかりすぎる
- ・不安にさせるようなことを言われた
- ・以前中央保育所に預けた時、保育士が特定の子をかわいがりひいきしたり家の子が悪いように言われた事がある。あのような人には保育士を続けて欲しくないです。
- ・一時保育の受付の時赤ちゃんを連れて行ったが書類を書く時とか困った
- ・個人的な事にまで口を出す。プライベートを知りたがる
- ・人材不足
- ・役所の人にとっては何でわからないの？と思うかもしれないがはじめての子どもの場合わからない知らないのが当たり前なのだと職員の意識を変えるべき。やってあげてるんだではだめ
- ・電話対応が悪い。特に中年の人
- ・対応した人が違うと言う事が違うので混乱した事がある
- ・健診時の手際がとても悪い。時間帯も悪い（昼寝の時間）何人もの保健師に説明をしないといけない。時間がかかりすぎと思っている親たちはたくさんいます
- ・健診の時間がかかりすぎと、赤ちゃんが一番眠くなりぐずる時間なので午後からは良い時間だとは思わない。ポリオ、ツ反も
- ・マニュアル通り。傷つく言葉が多くて利用はしたくてもできない
- ・必要な情報の一部しか教えてくれなかった
- ・子どもを育ててない人がえらそうに本からとった事を言う。子ども一人一人の個性の違いなどがわからない。
- ・出産育児、ここで図書館もこの窓口に入ると思うのですが子どもに対応する状態になっていない。例えば紙芝居コーナーをオープンでうるさくすると注意されたり本が選びづらい（子どもには無理）。しかし先日ベビーベッドが置かれたり嬉しい点も
- ・発育等に対して不安になるようなことを言われた事がある。落ち込んで帰ってきた事がある
- ・担当者の知識不足
- ・子どもの歯科検診の時歯医者さんの対応が時代遅れで勉強不足と感じました。何を基準に選んでいるのでしょうか
- ・緊急時の相談であっても対応が遅い
- ・乳幼児健診でまだ子どもがあまりしゃべらずママとかも言わないの？などしゃべるのが遅いと言うような言い方をされた。そういう気持ちで言っていないにしても言い方に気をつけてほしい。特に年配の慣れた保健師さんに多いです。検診の担当だった医療機関の先生もはじめての育児でわからないから聞いているのに聞いた時に鼻で笑ったり、そういう対応に傷つきます
- ・時間が午後からが多く、昼寝の時間になり子どもに負担がかかる
- ・担当者にもよるが経験不足を感じる事もある
- ・保健センターで月1回仲間と子連れで集まっていたら1歳を過ぎたらもうやめてほしいと言われた
- ・説明不足なところがあると思う
- ・対応は良いが気持ちがこもっていない
- ・わからないから聞いているのに対応が悪い。若い女の人と年寄りの男の人
- ・相談をしに行っているのにダメだとかでもっとやわらかく話して欲しい